

新規就農先輩の軌跡 No.55

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：高見 泰 住所：加古川市上荘町薬栗593 年齢：41歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：26a（借地18a） 施設：ビニールハウス 18a 経営内容： ・トマト 18a ・ほうれんそう 8a 労働力：本人、妻、父 雇用10名（4h×4人/日） 出荷先：直売所、スーパー</p>  <p>写真：ハウストマト栽培の様子</p>
<p>就農から現在まで</p> <p>2007年 離職、親元で農業研修 2009年 稲美町の大西農園、畠農園でそれぞれ6ヶ月間農業研修 2010年 就農、現在に至る</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サラリーマンに比べると、一日の間で長い時間を家族と共有できる。</li> </ul> <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作ったものをいかにお金に換えるか。</li> <li>・ 前職にいつでも戻れるという逃げ道との葛藤。</li> </ul>
<p>農業をめざした動機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来は独立した経営者になりたかった。</li> <li>・ 親が退職後に始めた農業で、採れたて野菜のおいしさに感動し、こんな仕事で生活できたらいいなと思った。</li> <li>・ ちょうど近隣に直売所ができた時期で、計算すると農業で生活していけそうだと思い、就農を決意した。</li> </ul>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業は厳しい。本当に腹をくくった者にしかできない。</li> <li>・ 家族や周りの人を巻き込む覚悟があるか。</li> <li>・ 就農までに土地、作物、住居を決めてから就農すること。焦ってすぐに離職しない。</li> </ul>